

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】平成 28 年 6 月 9 日 (2016.6.9)

【公開番号】特開 2014-162795 (P2014-162795A)
 【公開日】平成 26 年 9 月 8 日 (2014.9.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-048
 【出願番号】特願 2014-29125 (P2014-29125)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 33/06 (2006.01)
 A 6 1 K 31/685 (2006.01)
 A 6 1 K 33/08 (2006.01)
 A 6 1 P 15/08 (2006.01)
 A 6 1 P 25/24 (2006.01)
 A 6 1 P 43/00 (2006.01)
 A 2 3 L 33/17 (2016.01)

【F I】

A 6 1 K 33/06
 A 6 1 K 31/685
 A 6 1 K 33/08
 A 6 1 P 15/08
 A 6 1 P 25/24
 A 6 1 P 43/00 1 2 1
 A 2 3 L 1/305

【手続補正書】
 【提出日】平成 28 年 4 月 14 日 (2016.4.14)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

月経前症候群 (P M S) 及び月経前不快気分障害 (P M D D) に付随する症状を緩和するの
に使用される医薬 / 栄養組成物であって、前記医薬 / 栄養組成物は、

(a) 第 1 の活性成分として、全有効組成のうち、少なくとも 2 % (w / w) のホスファ
チジン酸又はその塩、及び

(b) 第 2 の活性成分として、適当量の、生物が利用可能な形状の少なくとも 1 種類のマ
グネシウムを含有する、
ことを特徴とする、前記医薬 / 栄養組成物。

【請求項 2】

前記生物が利用可能な形状の少なくとも 1 種類のマグネシウムは、酸化マグネシウム、
クエン酸マグネシウム、水酸化マグネシウム及びステアリン酸マグネシウムからなる群か
ら選択される、
ことを特徴とする請求項 1 記載の医薬 / 栄養組成物。

【請求項 3】

前記生物が利用可能な形状の少なくとも 1 種類のマグネシウムはホスファチジン酸のマ
グネシウム塩である、
ことを特徴とする請求項 1 記載の医薬 / 栄養組成物。

【請求項 4】

(c)医薬品用賦形剤を更に含有する、
ことを特徴とする請求項 1 記載の医薬 / 栄養組成物。

【請求項 5】

(c)栄養品用賦形剤を更に含有する、
ことを特徴とする請求項 1 記載の医薬 / 栄養組成物。

【請求項 6】

前記全有効組成物は複数パート療法で投与される、
ことを特徴とする請求項 1 記載の医薬 / 栄養組成物。

【請求項 7】

前記全有効組成物は、経口送達及び静脈注射送達からなる群から選択される少なくとも
1 種類の送達方法により投与される、
ことを特徴とする請求項 1 記載の医薬 / 栄養組成物。